

# 一般質問

12月定例会の一般質問は12月18日に行われ、5人の議員が登壇し、村政全般にわたり質問がなされました。当日は美浦大学の皆様等多数の傍聴があり、多くの感想・意見等を頂戴しましたが、スペースの関係で掲載は次号となります。

質問項目は下記のとおりとなります。項目別の内容につきましては村ホームページの一般質問通告事項一覧をご覧ください。次ページよりやり取りの一部を抜粋して紹介いたします。詳細な内容は会議録の公表をお待ちください。

まつむら ひろし  
**松村 広志 議員**  
厚生文教常任委員

- 災害対策について  
(SDGs目標13・気候変動に具体的な対策を)
- 健康・福祉の増進について  
(SDGs目標3・すべての人に健康と福祉を)

やまざき さちこ  
**山崎 幸子 議員**  
総務経済常任委員

- 「生涯学習に関わる施設改修の方向性」について
- 「高橋川の水害対策」について

いいだ ようじ  
**飯田 洋司 議員**  
厚生文教常任委員

- 東京医科歯科大学霞ヶ浦分院跡地活用について

- 今後の自治体クラウド運営について

はやし しょうこ  
**林 昌子 議員**  
厚生文教常任委員

- 幼児教育の充実について
- 新生児聴覚検査助成制度導入について
- 乳がん検診受診率向上について

つかもと こうじ  
**塚本 光司 議員**  
総務経済常任委員

- 光と風の丘公園クラブハウスの活用について
- みほふれ愛プラザの交流人数について



一般質問

災害対策を問う（SDGs目標13）



まつむら ひろし  
松村 広志  
議員

**質問** 「変革せよ、変革を迫られる前に」名言。近年、世界的規模で異常気象が続く中、国連を中心にSDGs（持続可能な開発目標）の取り組みが始まっている。目標13では「気候変動に対する具体的な取り組み」が求められており、国内でも大災害や相次ぐ台風等による被害から、自治体ごとの対策強化が必要とされている。秋に甚大な被害をもたらした一連の台風と豪雨に対し専門家は、「千年に一度のレベル」、「過去の災害データや経験は通用しなくなっている」と強く警告。本

村でも幾つもの家屋等が被害を被った。

今後の減災・縮災に繋ぐため、次を問う。

- ① ハザードマップの見直し
- ② マイタイムラインの作成
- ③ 避難所の課題と充実
- ④ 行政BCP（業務継続計画）
- ⑤ 防災士の育成

**答弁**（総務部長） 以後、次の改善を図りたい。

- ① 今年度中に改訂
- ② 村タイムラインの充実
- ③ 避難所運営の改善
- ④ 村防災計画を基軸に強化
- ⑤ 村からの防災士研修費用助成の周知



※（他に、健康・福祉の増進UHCについて質問を行う）

「中央公民館の施設改修」について



やまざき さちこ  
山崎 幸子  
議員

**質問** 木原多目的集会施設、

農林漁業者トレーニングセンター、安中地区多目的研修集会施設、光と風の丘公園などのトイレは、洋式の快適なものに改修されている。利用者が最も多い中央公民館のトイレについても改修を行い、村民誰もが快適に中央公民館を利用できるように整備することが大切であると考えるが。

**答弁**（教育長） 中央公民館は大変重要な施設でもあるので、改修の必要が生じた場合には、速やかに改修し、村民が快適に利用できるよう、改善に取り組んでいきたい。



**高橋川水害対策** 今回の高橋

川からの被害を受けて、村として今後、高橋川の水害対策について、どのように対応していくのか。

**答弁** 本年度以降、美浦村・稲敷市の職員、外部の災害対策に関する知識・経験を有する人材を確保し、専門的なチームを組織して、高橋川の水害対策に取り組んでいく。



## 東京医科歯科大学霞ヶ浦分院跡地について



飯田 洋司  
議員

**質問** 平成28年に取得し、地域住民や専門家の意見等を村が取りまとめたが、今後の村の方針を伺いたい。

**答弁** (総務部長) 遺跡を撤去するのにも莫大な費用がかかることを踏まえ、遺跡を残し、地域の活性化を民間資金、交付金などを活用し、さらに検討を進めてまいりたい。

**質問** 具体的な計画がありましたら伺いたい。

**答弁** (総務部長) 役場内部では、遺跡の利活用と霞ヶ浦

りんりんロードの休憩施設など、利活用を検討している。

**質問** 遺跡の利活用案を具体的に伺いたい。



**答弁** (村長) 現在1番良い案がまだ出ていないが、早急に、強固に作ってある本部庁舎の雨漏り防水処理をすれば、最低限維持できることと判断して、進めている。

## 幼児教育の充実について



林 昌子  
議員

**質問** 「幼児教育・保育の無償化」がスタートし子育て環境の選択肢が広がった。ニーズを踏まえた教育環境の整備が必要と考え、以下の質問をする。

- ① 幼稚園・保育所の申請状況
- ② 特化して取組み保護者にPRしていること。
- ③ 公立の良さを活かした新たな取組みの検討。

**答弁** (教育次長) ①令和2年度幼稚園入園申請者44名・保育所入所申請者33名。  
②季節ごとの行事や幼保少中交流事業を行った模様を「園

だより」「学年だより」、PTA広報委員会による「壁紙新聞」等で保護者にお知らせしている。

③指導室長が保育を参観し発達に応じた指導・助言を行い、保育の改善に繋げている。来年度から新たな取組みを実施するため、アンケートなどにより保護者の意向調査を実施している。

**新生児聴覚検査助成制度導入  
乳がん検診受診率向上について**

**答弁** (保健福祉部長) 新生児聴覚検査経費を令和2年度から一部公費負担を協議中。乳がん検診率向上には育児相談等若いお母さん達が集まる機会を利用して普及活動をする。

**答弁** (村長) 健康カレンダーや個人情報を守られるweb予約導入への検討をしていく。



一 般 質 問

光と風の丘公園クラブハウスの利活用について



つかもと こうじ  
塚本 光司  
議員

**質問** 会議室の利活用について、配置・配分を換えて利用者が憩いのスペースとして再利用を考えるが。又、業務委託は、随意契約でシルバー人材センターとしている様だが、それ以外の事業者と契約は考えていないのか。

**答弁** (村長) 一応会議室として整備した部分がある。運営上、協議会的な部分があるわけです。その中でマッチングするか検討しなくてはならない部分である。

又、国が高齢者の健康を守るという部分をシルバー人材

センターが抱えており、管理方法は今の状態だと考える。

みほふれ愛プラザ  
について

**質問** 今後の在り方・考え方について。提案として、一階へピアノ設置を。

**答弁** (村長) 色々な環境の下でマッチングするか、今の広さでどうか、BGM的にスピーカーから流してくるぐらいだと煩わしく感じない人もいます。又、不特定多数の誰でも触れるとなると管理を誰がどうするかの部分もあり、かなり難しいと考える。

今ここで判断とはいきませんが、中も外も色々な提案をいただければ、村の賑わいの場所になってくると思っております。

議会報告会 を開催します

令和2年2月15日 (土)

午前10時～正午

みほふれ愛プラザ2階研修室

- 内容：
- 常任委員会からの報告
  - 意見交換会

